

科目番号	50	科目名	神経科学総論B		
英 文 科 目 名	Introduction to Neuroscience (B)				
大学・短期大学名	びわこリハビリテーション専門職			大学	
連 絡 先	びわこリハビリテーション専門職大学 東近江(北坂)キャンパス事務センター				
	TEL :	0749-46-2311	FAX :	0749-46-2313	
担 当 教 員	三谷 章			(リハビリテーション 学部 教授)	
実 施 方 法	対面授業	遠隔授業	対面・遠隔併用		
教 室 名	4階 大教室	会場	八日市キャンパス		
授 業 期 間	2024 年 9 月 30 日 (月) ~ 2025 年 1 月 20 日 (月) <毎週 月曜日> 1 時限・講時 9 : 20 ~ 10 : 50				
超過時の選考方法	書類選考				
成 績 評 価 方 法	定 期 試 験 (筆 記)				%
	レ ポ ー ト 試 験 (期 末)				%
	平 常 点 (出 席 ・ 授 業 態 度)				%
	そ の 他 (毎 回 実 施 の 小 テ ス ト の 成 績)	100			%
別 途 負 担 費 用	なし			あり()円	
そ の 他 特 記 事 項	学習支援システムmanabaを使用する。欠席連絡や質問等はmanabaを活用する。				
<講義概要・到達目標>					
<p>神経系全般の構造と機能について初級講義を行う。具体的には、①各感覚系の精巧ともいえる情報処理機構、②情報を統合する統合系機能、③動物的な個体維持や種族保存に関する神経機能、について講述し、神経系全般にわたる広い基礎知識の習得を促す。生命科学、心理学やリハビリテーション科学などを修めるうえで基盤となる神経系の包括的イメージの形成を目指す。</p> <p>講義内容は、文系・理系を問わず神経系に興味のある学生が聴講するというレベルである。そのため、スタート時点では神経科学の知識は必要ではないが、興味深い内容や必要とされる知識について積極的に自主学習するような学生の聴講が望まれる。また将来、神経系が関係する専門課程に進む学生がその知識の整理のために聴講するのも適している。「神経科学総論B」のみの受講も可能だが、「神経科学総論A」も受講することによって神経系全体を学習できるので、連続した受講を推奨する。</p>					
<授業スケジュール>					
回	月 日	テーマ・キーワード			
1	9 月 30 日	感覚系総論			
2	10 月 7 日	平衡感覚(受容機構)			
3	10 月 14 日	平衡感覚(伝導路と機能)			
4	10 月 21 日	聴覚(受容機構)			
5	10 月 28 日	聴覚(中枢情報処理機構)			
6	11 月 4 日	体性感覚(受容機構)			
7	11 月 11 日	体性感覚(伝導路)			
8	11 月 18 日	視覚(眼球、網膜構造)			
9	11 月 25 日	視覚(網膜の情報処理)			
10	12 月 2 日	視覚(伝導路、大脳皮質視覚野)			
11	12 月 9 日	味覚・嗅覚			
12	12 月 16 日	高次脳機能(大脳皮質の構造)			
13	12 月 23 日	高次脳機能(大脳皮質連合野)			
14	1 月 6 日	高次脳機能(睡眠、覚醒、脳波)			
15	1 月 20 日	高次脳機能(辺縁系、視床下部)			
<教科書・参考書>					
教科書は使用しない。原則、毎回の授業で配布する講義プリントを使用する。参考書は授業中に紹介する。					